

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	保育体制強化事業費補助金	開始 年 度	令和元年度
団 体 名	保育体制強化実施認可保育所・認定こども園	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	国：保育対策総合支援事業費補助金交付要綱 市：函館市保育体制強化事業費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	(1) 助成対象施設：保育所および認定こども園 (2) 助成額について ・保育支援者を配置する場合 1か所当たり月額 100,000円まで (幼稚園型認定こども園を除く) 25,000円まで (幼稚園型認定こども園) ・園外活動時の見守りを保育支援者が実施する場合または委託等する場合 1か所当たり月額 45,000円まで ・スポット支援者を配置する場合 1か所当たり月額 45,000円まで
目 的	(目 的) 地域住民や子育て経験者などの地域の多様な人材 (以下「保育支援者」という。)を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担を軽減することによって、保育の体制を強化し、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備するとともに、児童の園外活動時や特に見守り等が必要な時間帯の安全管理を図ることを目的とする。
・ 効果	(効 果) 保育支援者等を配置することにより、保育士の業務負担軽減が図られ、保育士の就業継続や離職防止に繋がり、保育士が働きやすい職場環境を整備することができる。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己資金	計	
		市	その他						
収 入	R3 (決算)	14,828 [14,828]					13,745	28,573 [14,828]	
	R4 (決算)	23,315 [23,315]					14,832	38,147 [23,315]	
	R5 (決算)	28,394 [28,394]					16,709	45,103 [28,394]	
	R6 (決算)	31,367 [31,367]					15,677	47,044 [31,367]	
	R7 (予算)	45,900 [45,900]						45,900 [45,900]	
	支 出	R3 (決算)	28,573 [14,828]						28,573 [14,828]
		R4 (決算)	38,147 [23,315]						38,147 [23,315]
R5 (決算)		45,103 [45,103]						45,103 [45,103]	
R6 (決算)		47,044 [47,044]						47,044 [47,044]	
R7 (予算)		45,900 [45,900]						45,900 [45,900]	

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	保育体制強化事業費補助金
----------------	--------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳等の保育に係る周辺業務や児童の園外活動等の見守りを行う者の配置に支援を行い、保育士の業務負担の軽減を図ることにより、保育士の業務負担の軽減が図られることから、市民生活の向上に貢献し、公益性が高い。(国の補助基準に基づき補助している。)
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保育士の就業継続や離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境の整備が期待されることから必要性は高い。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者負担の上乗せを求めず、自立した運営が困難な事業であることから、自主性の視点は、当該事業には合致しない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該事業の運営に対する支援であり、補助が最も適切な方法である。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	国の補助基準に基づく、保育支援者の配置に要する人件費補助であることから、補助対象経費の1/2以内には必ずしもならないものである。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	保育体制強化事業費補助金
----------------	--------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)	
当該補助事業を実施している施設数	
(達成状況)	
令和元年度	21施設
令和2年度	21施設
令和3年度	18施設
令和4年度	23施設
令和5年度	26施設



(評価)		(理由)
十分効果をあげている	<input type="checkbox"/>	人件費の一部を補助することにより, 支援員の配置が可能となり, 保育士の業務負担軽減に寄与しているため, 一定の効果をあげている。
一定の効果をあげている	<input checked="" type="checkbox"/>	
効果が疑問である	<input type="checkbox"/>	
その他	<input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 国の補助内容を踏まえ, 必要がある場合は見直す。 (見直しの時期)
<input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定) 令和 9 年度
令和 9 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	